議　事　録

業務件名	須崎市公共下水道施設等運営事業		
日　時	令和 4 年 2 月 22 日（火）	自　13：30　～　至　14：30	
出席者	須崎市建設課　4 名		
	須崎市環境保全課　2 名		
	須崎市農林水産課　1 名		
	（株）クリンパートナーズ須崎（以下 CPS）　6 名		
打合せ場所	須崎市役所	記録作成者	CPS
資料	・令和 4 年 1 月度すさき家パートナー会議資料（CPS）		

打合せ事項、対策・合意事項等
令和 4 年 1 月度すさき家パートナー会議
1.出席者を確認した。
2.今月のセルフモニタリングのチェック項番について
・1 月度に確認すべきチェックリスト項番を示した。
3.経営に関する業務
・1 月度の財務状況を報告した。
・1/17 東京大学水環境工学研究センター、国立環境研究所から終末処理場及びクリーンセンター横浪の施設見学の来訪があり、建設課、環境保全課、三機工業、CPS にて対応した。
・1/28 終末処理場勤務社員を対象に NJS 法務コンプライアンス室主催のオンライン研修を行った。
4.汚水管渠
・1 月は日降水量 100mm を超えた日はなく、大雨後の巡視は実施していない。
・その他面整備管渠について、2 路線 10 人孔（内 3 人孔はφ200 桝）の巡視・点検を行った。人孔調査結果からの劣化進行は確認されず、緊急を要する異状は見られなかった。
・対象路線は急勾配の坂道にあり、路面の段差・亀裂及びマンホール蓋の発錆が顕著であった。
5.雨水管渠
・大間及び多ノ郷排水区 14 人孔の人孔内目視点検を行った。
・今回点検したほとんどの人孔で躯体の損傷や浸入水が見られた。管内においても、継手部からの浸入水が確認されており、修繕の検討が必要である。
・雨水管渠老朽化調査業務において、全路線の調査を実施し、計画的な修繕・改築を検討する。
（次項へ続く）

打合せ事項、対策・合意事項等
6.終末処理場
・1 月の流入量は、平年並みであった。1/16 からの流量増加は、DHS 実験調査の影響である。
・放流水質は全項目で基準値を満足する結果であった。
・1 月は、脱水ケーキ 3,646kg が発生、住友大阪セメントへ 5,920kg 搬出した。
・1/25　主ポンプ系の異常発報があったが、流入水量が多い時間帯におけるスクリーンユニットの一時的な水位上昇によるものと推定される。
・終末処理場管理棟入口スロープ付近のアスファルトが破損していたため、舗装材にて補修した。
7.クリーンセンター横浪
・1 月の処理水量は、平年並みであった。
・放流水質は全項目で基準値を満足する結果であった。
・リサイクルプラザ破砕機は 1 月末から再稼働しており、仮置きゴミの処理も開始されている。
・リサイクルプラザ精密機能検査結果に対して、CPS 関係者による現地確認結果を反映した修繕推奨機器リストを提示した。
・浸出水処理施設 1 月の緊急対応はなし。
・浸出水処理施設 砂ろ過塔の流出弁に固着が見られ、逆洗時動作不良が発生していた。活性炭吸着塔も含めて交換履歴がないため、電磁弁と合わせての交換を推奨した。
・最終処分場 斜面保護マットがめくれ、ケーブルが露出しているため、補修を推奨する。
・環境保全課より、リサイクルプラザ及び浸出水処理施設の来年度更新予定機器について説明があった。これ以外にも修繕優先度が高い機器については随時修繕を行う方針である。
8.漁業集落排水処理施設
・5 地区の対象施設について、1/6，1/15，1/29 に点検を行った。
・中ノ島処理施設配管修繕工事を実施され、1 月中に完了した。
・戸島処理施設のブロワータイマースイッチの故障が確認され、修繕を推奨した。
9.雨水ポンプ場
・1 月は点検計画の通り、各機場の月点検のみを行った。
・公共ポンプ場 No.3 エンジン冷却水電磁弁に空気漏れが見られたため、交換を推奨した。
・公共ポンプ場 No.4 エンジン減速機の更新は、令和 4 年 3 月完了予定である。
10.その他連絡確認事項
・新型コロナウイルス等の影響で物流が停滞し物資の納期遅延が生じており、汎用性のない部品は納入に 2～4 か月かかる状況である。今後も情報共有し、情勢を考慮した修繕推奨を行うこと。
・次回すさき家パートナー会議は、3/22（火）13：30～開催予定。
（以上）